

『キレイキレイ』ブランドが清潔衛生環境づくりを支援 札幌大通地区で「『キレイのりー』プロジェクト」開始 地域の人々の触れ合いにあふれ、もっと前向きに過ごせる社会を目指して

ライオン株式会社（本社：東京都墨田区、以下ライオン）は、清潔衛生ブランド『キレイキレイ』において実施している『キレイのりー』プロジェクト（以下、本プロジェクト）を2022年4月1日（金）より、札幌大通地区のエリアマネジメントを行う、札幌大通まちづくり株式会社および大通地区6商店街と開始しています。

本プロジェクトは、ライオンが、「大切な誰かを想い、清潔衛生行動をとる”ことで、人との触れ合いにあふれた社会を目指す」という趣旨で進めているものです。

そこでこのたび、安心安全で魅力と賑わいあふれる街づくりに取り組む札幌大通地区が、本プロジェクトの趣旨に賛同いただけることになり、協働に至りました。本プロジェクトを通して、より多くの住民の方が札幌大通地区にお越しいただけることをサポートすると共に、より地域の人々の触れ合いにあふれ、寄り添いながら、もっと前向きに過ごせる社会を目指してまいります。

札幌大通地区における本プロジェクトの活動では、「一番街商店街振興組合」、「二番街商店街振興組合」、「札幌三番街商店街振興組合」、「札幌四番街商店街振興組合」、「札幌狸小路商店街振興組合」、「札幌地下街商店会」の計6か所の商店街にお越しのお客様および、事業者のために、『キレイキレイ』製品によるエリア内の清潔衛生環境作りのサポートや、本取り組みをお伝えする広告物の掲出などを実施します。

『キレイキレイ』ブランドは今後継続的に、本プロジェクトを通じて、趣旨にご賛同いただいた全国の事業者をはじめとしてみなさまと共に、人々が笑顔で触れ合える豊かな暮らしを守り、もっと前向きに過ごせる社会の実現に向けて活動してまいります。



▲取り組み発表会の様子



▲札幌大通地区での『キレイのりー』プロジェクトの様子

プロジェクトの最新情報は下記『キレイキレイ』ブランドサイトで発信します

<https://kireikirei.lion.co.jp/>

【取り組み発表会 登壇者コメント】

札幌大通まちづくり株式会社 代表取締役社長 島口義弘様



これまでの2年間はイベントというイベントは中止になり、インバウンドを含めた観光客の回復の兆しも見えず、商業者としては大変厳しい状況が続いております。今回ライオン株式会社様より、清潔衛生行動を通して、前向きに過ごせる社会を目指す、キレイのりレープロジェクトのご提案をいただきました。年度当初に本プロジェクトにより、あらためて大通地区の快適な環境をお客様にご提供出来ますことは、お客様の快適なお買い物につながることであり、大通地区6商店街も趣旨に賛同し一緒に取り組んでまいります。

札幌地下街商店会 副理事長 田中伸一良様



この度は、キレイのりレープロジェクトとして、ハンドソープと消毒スプレーのセットをお店分ご提供いただき、ライオン株式会社様にはお礼を申し上げます。手洗いと消毒はこれまででもそうでしたが、感染予防に大切ですので、早速お店に配り、従業員はもとよりお店によりましてはお客様にも今一度、手洗い消毒の重要性を再認識していただく機会としました。このようなプロジェクトにより、快適なお買い物をしていただける快適な大通をお伝え出来ますことは大変有難いことですし、新年度こそ以前の日常が戻ることを期待したいと思います。

ライオン株式会社 ヘルス&ホームケア営業本部 北海道東北支店 支店長代理 坂本哲弥



この度、お客様が快適にお買い物出来るための環境整備を目指していらっしゃる札幌大通まちづくり株式会社様に、本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、取り組みをスタート出来ることを大変うれしく思っております。商店街の店舗様への『キレイキレイ』ブランド製品の提供などを通じて、札幌市中心部の商店街様に来られるお客様が快適にお買い物できる環境を整え、清潔に暮らせる社会の実現に向け、微力ながら貢献してまいりたいと思っております。

【『キレイのりレー』プロジェクト札幌大通地区での実施内容詳細（予定）】

『キレイキレイ』ブランド製品の設置

札幌大通地区各所に『キレイキレイ』ブランドのハンドソープや手指消毒剤などを設置し、地域のご利用者様にご自由にお使い頂くと共に、各事業者の方に清潔衛生環境に配慮した行動を実践して頂きます。

＜対象エリア＞「一番街商店街振興組合」、「二番街商店街振興組合」、「札幌三番街商店街振興組合」
「札幌四番街商店街振興組合」、「札幌狸小路商店街振興組合」、「札幌地下街商店会」各所



▲製品設置の様子

『キレイのりレー』プロジェクト札幌大通地区広告ジャック

本プロジェクトの趣旨、「大切な誰かを想い、清潔衛生行動をとる」ことを、地域のご利用者様にお伝えすることで、“りレー”のように清潔衛生習慣を広げてまいります。



▲札幌大通地区広告ジャックの様子

